

# 令和5年5月臨時会

こんなことが決まりました。

■ 会期 1日 (5月16日)

5月臨時会の議案は

市長提出議案…………… 6件

議案の審議の結果は、千曲市ホームページをご覧くださいか、議会事務局へお問い合わせください。

## 討論

このような理由で賛成しました。

千曲市商工業振興条例の一部を  
改正する条例案 採決結果：可決

賛成

林 慶太郎



本条例改正議案は、3月定例会において改正内容の議論が十分でなかったことなどから賛成少数により否決とされたが、今回の上程にあたり、3月定例会閉会后、各経済団体との協議が迅速かつ丁寧に行われたことは評価される点である。議会への報告の遅れや議論時間が十分確保されなかった点は、未だ課題が残るところだが、改正内容に関しては、経済団体との協議による要望と現状に対応した制度見直しが行われており、必要な改正内容であることは明らかである。今後は議会に対しても十分な議論が行えるよう丁寧な対応と姿勢を強く要望したうえで、現状に即した企業支援がいち早く実施されることを期待して、本議案に賛成する。

## 定例会と臨時会



市議会の会議は、定期的に行われる「定例会」と、必要に応じて行われる「臨時会」があります。千曲市議会の定例会は、年4回（3月、6月、9月、12月）と定め、招集されています。定例会も臨時会も招集するのは市長の権限ですが、議長が議会運営委員会の議決を経て招集を請求した場合と、議員定数の4分の1以上の議員から招集の請求があった場合には、市長は臨時会を招集しなければなりません。

定例会や臨時会では、初めに会期（議会の会議を行う期間）が定められ、原則として、その期間中に本会議や委員会を開き、議案の審議・審査などの議会活動を行います。

Pick up 1

令和5年度千曲市一般会計補正予算  
(第1号) が可決

この補正は、子育て世帯生活支援特別給付金の支給に係る経費、及び国の予備費により増額された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」を活用した物価高騰等に対する生活者・事業者支援に係る費用として、5億600万円を追加するもの。

【事業名】

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費



【事業費】

6,500万円

【主な内容】

物価高騰に直面し影響を受ける低所得の子育て世帯に対し、実情を踏まえた生活支援として児童1人当たり5万円の特別給付金を支給する。

【事業名】

電力・ガス・食料品価格高騰重点支援給付金給付事業費



【事業費】

1億5千万円

【主な内容】

価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯等に対し1世帯当たり3万円の給付金を支給する。

【事業名】

原油価格・物価高騰等対策事業費



【事業費】

1億3千万円

【主な内容】

原油・原材料費高騰に直面している事業者への支援とともに、物価・電力・ガス高騰により生活に大きな影響を受けている生活者支援のため、キャッシュレス決済のポイント還元による消費喚起事業を実施する。

【事業名】

旅館ホテル観光需要喚起支援事業費



【事業費】

6,000万円

【主な内容】

宿泊料金の割引補助により、観光需要の喚起と物価高騰等の影響を受ける市内の旅館・ホテル等に対する支援を行う。

# 令和5年6月定例会

## 千曲市のこんなことが決まりました。

■ 会期 20日間（6月8日～6月27日）

### 6月定例会の議案は

市長提出議案	6件
請願	1件

議案等の審議の結果は、千曲市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

### Pick up 2

福祉環境  
常任委員会

#### 温泉施設管理運営事業費の審査

白鳥園の指定管理者への経営補填金について、指定管理者に参考人として出席を求め審査を行った。コロナ禍における集客減少や光熱費の高騰により、計3451万円の補填金となる。今後の経営努力を期待する。

Q 現在の施設を有効に活用し、集客に結び付ける計画はあるか。

A フィットネスやヨガ教室を開催し、白鳥園利用者の増加を図っている。また、千曲市出身のシンガーソングライターのミニコンサートも計画している。市は指定管理者と連携を密にし、パートナーとしてより良い環境を作り、市民サービスの向上に努めていく。

#### 「まめ知識」

指定管理者制度とは、公共団体、公共的団体等に限定されていた公の施設の管理・運営（管理委託制度）を、平成15年9月の地方自治法の一部改正により、民間企業等にも委ねることが可能になった制度（議会の議決が必要）。



湯のさと ちくま 白鳥園

### Pick up 1

総務文教  
常任委員会

#### 消防団員用防寒衣を購入

長野県市町村振興協会助成金の交付決定に伴い、消防団員の装備品を整備する経費に100万円を追加し、消防団員用の防寒衣を購入する。

Q 防寒衣を配布する範囲は。

A 令和5年4月2日現在、消防団員は639名。今回購入する防寒衣は100着の予定であるため、消防団員全員に防寒衣が行き渡るよう、今後も助成金の申請をしていく。

Q 防寒衣の配布はどのような基準で行うのか。

A 分団長などの意見を伺いながら決定していく。



消防団員用 防寒衣

### Pick up 3

建設経済  
常任委員会

#### 千曲市都市公園条例の一部を改正 都市公園「屋代五区公園」が誕生

長野広域連合のごみ焼却施設建設に伴い、地元屋代第5区からの要望で整備された。名称は「屋代五区公園」とし、都市公園に追加された。地元屋代第5区主催の竣工式を令和5年6月26日に開催。

Q 公園の規模に基準はあるのか。

A 地区公園は4ヘクタール、近隣公園2ヘクタール、街区公園0・25ヘクタールが標準の大きさ。屋代五区公園は、街区公園にあたる。

Q 都市公園の設置基準はあるのか。

A 都市公園法では、住民1人当たり10㎡以上、D・I・D地区（人口集中地区）では5㎡以上という基準がある。千曲市の現況は住民1人当たり11・6㎡、D・I・D地区は1人当たり1・9㎡。将来的には住民1人当たり14・5㎡を目標としている。

Q 地域で要望すれば設置できるのか。

A 数字的には多少の余裕があるので可能な範囲で公園の整備を進めていく。



屋代五区公園



# 一般質問

## 個人質問

市議会議員個人が、市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針について、答弁を求めるもの。

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

今定例会では、  
11名の議員が質問しました。

千曲市議会公式ユーチューブチャンネルで、一般質問の全ての内容を動画で視聴することができます。

ぜひご覧ください。  
(動画は一般質問の約2週間後から配信されます。)



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ 検索

- Q** 商業灯を運営する団体代表者
- A** LED化、間隔がおおむね50m、支柱の安全性等、条件が整い、関係者との協議で可能。
- Q** 維持が厳しくなってきた商業灯を市の防犯灯に移管することは可能か。
- A** エネルギー価格の状況によりR5年度も電気料の40%を検討。
- Q** 更なる支援は。
- A** ①整備・改修で1/2、LED化で3/5、②電気料30%（R4年度は40%）、③撤去1/2。
- Q** 商業灯の、①設置・②維持・③撤去に対する市の支援は。
- A** 防犯灯は地域要望の優先順位、歩行者が多い公道を優先し設置している。商業灯は関係者とは特に協議していない。
- Q** 市内道路で長い範囲にわたり防犯灯がない区間や商業灯が消えている区間があるが。
- A** 各団体の管理状況把握のため、まずアンケート調査し、結果を見て判断。
- Q** 防犯灯・商業灯について
- 日本共産党千曲議員  
中村恒彦

- Q** と市担当者が、情報交換や市への要望を出し合う機会を。
- A** 市全体の商業灯・防犯灯の今後の在り方を検討する協議会の発足を。
- Q** 助成制度や管理の移管体制ができていない。協議会設置は考えていない。
- A** 各団体の管理状況把握のため、まずアンケート調査し、結果を見て判断。
- Q** 市全体の商業灯・防犯灯の今後の在り方を検討する協議会の発足を。
- A** 市役所等のタフシー乗り場にもベンチが必要だ。
- Q** 市役所には、農林課作製のベンチを年度内に設置する。
- A** バス停220のうち、市による設置は41カ所。利用者の声や利用状況をみて順次進める。
- Q** 循環バスのバス停にベンチを立て待つのは負担が大きい。ベンチ設置状況は。ベンチの更なる設置を。
- A** 設置が待たれるバス停のベンチ

- Q** 堤防道路の強靱化について
- 一志会  
吉池明彦
- A** 本年9月25日から姨捨線・更級戸倉線・上山田線の3地域での実施を予定している。利用対象者、運賃体系、
- Q** 5月の豪雨で堤防法面に亀裂が発生し、国は補強工事を行い、市は路面のひび割れに対し舗装工事を行った。今後の堤防道路の強靱化と通行車両の安全確保は。
- A** 国は非出水期に変状箇所を調査し対応方針を検討する。市は道路の維持管理と増水や地震時には巡回と交通規制を行う。
- Q** 高齢者の多様な働き方の実現に向けて
- 大正橋～戸上中学の堤防道路5月の大雨で亀裂が発生した法面の補強工事 (撮影：令和5年6月3日)

- Q** 少子高齢化が加速し労働力不足が深刻化する。高齢者の多様な働き方実現のための健康寿命延伸への取り組みは。
- A** 国の指針に基づき各種計画を推進し、健康診査や健康教育、特定検診指導、栄養指導にも注力してきた。要介護要支援者が国・県の平均より低いなど随所に効果が出ている。今後も生活習慣病発症及び重症化予防や介護予防を推進する。
- Q** 強みを伸ばし活かすまちづくりとは
- A** 立地の良さを活かした産業基盤・都市基盤整備に加え、スマートインターや連携ネットワーク道路を整備する。また豊富な地域資源を活かすため、地域のイメージアップや地域ブランド確立のための魅力を広く発信する。近郊地域や各団体と連携し産業振興や観光振興への相乗・波及効果を図っていく。
- Q** 地理的優位性に加え、景観や歴史的遺産、温泉など当市は地域資源が豊富だ。目指すまちづくりは。
- A** 立地の良さを活かした産業基盤・都市基盤整備に加え、スマートインターや連携ネットワーク道路を整備する。また豊富な地域資源を活かすため、地域のイメージアップや地域ブランド確立のための魅力を広く発信する。近郊地域や各団体と連携し産業振興や観光振興への相乗・波及効果を図っていく。

新政クラブ  
北川原 晃

**Q** デマンド型乗合タクシーの実証運行について

**A** 自宅から目的地、目的地から自宅までのドア・ツー・ドアの送迎を行う利便性と、乗り合い・低料金という移動サービスを備えたデマンド型乗合タクシーを導入する自治体が年々増加している。坂城町でも昨年度から運行を始め、佐久市、小諸市、安曇野市など県内でも多くの自治体が導入している。当市も現在の市内東部地域だけではなく、市内全域に拡充し、高齢者や障がい者など交通弱者の足となるよう強く要望してきた。9月から地域を広げて試験運行することだが具体的な計画内容は。また地元への説明会のスケジュールは。



デマンド型乗合タクシー「めぐりきりり号」

**【その他の質問】**  
○DXの成果と地域課題の対応について  
○長野県民交通災害共済の集金・回収の見直しと、回覧板のデジタル化

利用方法などは現在東部地区で運行しているデマンド型乗合タクシー「めぐりきりり号」と同様として実証運行を実施する。地元への説明会はできるだけ早い時期に実施するが、7月下旬からを予定している。



一志会  
川嶋 敬信

### 稲荷山旧第一学校給食センター跡地について

この跡地は土壌汚染があり土壌改良に2億円ほどかかるため、土地を売却せず粟佐分室の歴史文化財の資料を移すために1億円以上かけて倉庫を作ることが決まり、土壌汚染対策法14条申請を進めるとのことだった。単に廃棄物を処理すれば良い訳で費用はかなり少なく済む。どういう理由で土壌汚染対策法14条申請に至ったのか。

**A** 周辺住民の安心・安全を第一に考え、県に申請した。除去等の必要性が無くても市が責任を持って管理していくことが適切だ。

### 市庁舎の地中熱利用・太陽光発電の状況

**Q** 庁舎ではガレリアの冷暖房に二酸化炭素の削減及び使用エネルギーの抑制による維持管理費用の節減のため地中熱設備を導入している



日本共産党千曲市議員  
前田 きみ子

### 要支援者の防災について

**Q** 市総合防災訓練に要支援者の参加を。

**A** 今年度の市防災訓練は、9月3日に開催する。要支援者の訓練参加も検討する。

### 市福祉避難所の取り扱い

**Q** 令和4年に市が改定した福祉避難所は、小中学校となっている。しかし小中学校には、どこにもエレベーターがない。車いすの方達に聞くと「行かない」と答えているが。

**A** 昨年そのままである。

### 戸別デジタル無線を高齢者に配布を

**Q** 地域によって、屋外告知放送が聞こえづらい場所が多くある。2人世帯の高齢者を含め、独居の高齢者の全員に戸別デジタル無線を。

**A** 市では現在、屋外告知放送の

が、その運用実績は。

**A** 年間の電気料金の削減額は地中熱利用で350万円ほど、太陽光発電で50万円ほどになる。

### ポリネコ！CHIKUMAについて

**Q** ポリネコ！CHIKUMAの「行政コミュニケーションの最適化」で実現する双方向参加型地域経営インフラとは何なのか。

**A** 行政の広報広聴の課題は「やりっ放しで若年層の声を聞いていない」だった。これからは特に若い世代にどのような情報が伝わっているか、どこが伝わっていないかをDXにおいて確認する必要がある。



住宅に囲まれた旧第一学校給食センター跡地

難聴エリアを解消するため、屋外スピーカーの増設を進めている。戸別受信機の活用も検討していく。

### 保育園の夏季・冬季保育について

**Q** 市保育園の春季休み中の登園児には、給食、おやつが出るが、夏季、冬季のお休み中の登園児(希望登園)にも給食、おやつを出してほしい。0歳児、1歳児の離乳食の園児は、給食がないため休ませてしまっているが。

**A** 食材の確保が難しいことなどがあため、近隣自治体の状況を調査していく。

### 市保育士の正職員の増員を

**Q** 市保育士350名のうち正職員は60数名である。会計年度任用職員という不安定雇用で働くことは辛いことである。正職員の増員を。

**A** 令和5年度正職員は67名である。保育士不足が全県の課題となっていることから、大幅な増員は難しい状況だが、保育士の確保に努めていく。



自由政策研究会  
聖澤 多貴雄

### 防災・減災対策について

**Q** 千曲川右岸、尾米川樋門上流部災害応急工事箇所はそのまま放置しても大丈夫か。

**A** 当該箇所は護岸及び根固めが施工済で木工沈床の流出もなく堤防護岸も被災していないため、千曲川河川事務所が日常的に状態監視、適切な維持管理に努めていく。

### 増生遊水地の後利用は。

**A** 一部は市民農園として、それ以外は例えば公園整備等の検討を予定し、地元の皆様と連携し合意形成を図り進めていく。

### 平和橋遊水地の進捗状況は。

**A** 用地協議に向け住民の皆様へ説明会を国と共に開催し、諸問題に更に理解を深めていただけるよう努める。

### 季節性インフルエンザ予防接種補助の下限拡大

**Q** 千曲市内の季節性インフル



一志会  
宮下 繁明

### 「合併20年の検証」をすべきではないか

**Q** 千曲市誕生20周年で各種の祝いイベントが計画されているが、地域間の格差があり一体感の醸成がなされていない。合併20年で何ができ、何ができなかったのかを検証すべきではないか。

**A** 新幹線新駅はできなかったが、ほかは実現したと認識している。アンケート調査の予定はないが、節目なので施策ごとに検証したい。

### 戸倉上山田温泉の活性化について

**Q** 上山田戸倉出張所は4月から減員されたが、地元へ説明すべきではなかったか。約束した窓口機能もできていない。戸倉上山田温泉の玄関口である戸倉駅の無人化は観光客に不評であり見直すべきではないか。コロナ禍で苦境にある芸妓さんを市の観光大使に任命し支援したらどうか。

エンザ予防接種の補助の下限は学童で線引きされ、2回とも任意接種で負担が大きい。インフルエンザ脳症の重症化は一生に影響を及ぼし、保育園幼稚園でのまん延で家庭内に感染し、高齢者にも影響が危惧されることから下限拡大を求める。

**A** 令和2年に小学生まで補助を拡大しているが、各家庭の負担も大きいと思われるので、他市の状況も踏まえ研究していく。

### 屋代南高校存続について

**Q** 屋代南高校存続にあたり、千曲市・経済界・同窓会・市民等それぞれができる力を結集して懇話会に臨んでほしい。

**A** 千曲市として県立高校2校の配置を確保し、教育の機会均等を図ること、「あらゆる可能性を排することなく魅力ある学校像を地域とつくりあげていく」ことなどを訴えていく。

### 【その他の質問】 ○子育て支援・少子化対策について

**A** 人事は市長の専権事項であるが、丁寧な説明が不足していた。窓口機能については確認し説明する。戸倉駅は市が委託を受けており、利用者の利便性を考え、適正な人員体制を図る。芸妓文化は市の大切な伝統文化であり、解散した組合が復活した際には支援を検討したい。

### 小学校・中学校の教科書の採択について

**Q** 今年と来年は小中学校の教科書採択の年。教科書はどのような選考過程で決定されているか。かつて上山田小学校で作成された副読本「上山田の風土」の千曲市版を作成し郷土への理解を深めたらどうか。

**A** 教科書の採択は更埴地区(千曲・坂城)で協議会と調査研究会を設置し、種目ごとに選定したものを教育委員会に報告し決定する。「上山田の風土」はすばらしい副読本であり、制作の意義、必要性、有用性は認めるが、編纂には年月と費用がかかるため今後研究していきたい。



自由政策研究会  
林 慶太郎

### 公共の温泉施設について

**Q** 昨今の厳しい社会情勢の中で度重なり行われる支援金や、施設老朽化に伴う多大な修繕費など、増加していく財政負担への対策は。

**A** 入館者数増加が図れるような取り組みを指定管理者と協力し実施する。

**Q** 民間の温泉施設が数多くある当市において公益性をどう見るか。民業圧迫の側面はないか。

**A** 多くの人々に入浴の機会を提供する地域の触れ合いの場として重要な役割を担っている。民業圧迫の側面については、入浴料金が民間事業者より安い状況もあり、料金の改定について検討していく。

**Q** 今後の在り方について、民間への譲渡など考えているのか。

**A** 将来的には民間への譲渡、売却の検討も必要であると認識している。

### 「転職なき移住」の促進を

**Q** 空き店舗対策、企業誘致、移住定住促進につながるサテライトオフィスの整備利用促進を、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」の支援制度を活用し進めるべきでは。

**A** 令和6年度に向け、サテライトオフィスの開設・運営を目指す民間事業者に対し支援メニューの周知、相談を行い、交付金活用のため必要となる市の支援を行っていく。



公共温泉施設の将来の在り方を考える  
(白鳥園)



公明党  
滝沢 清人

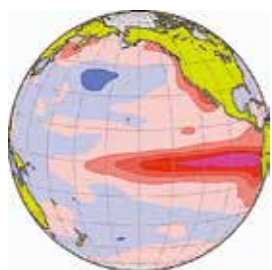
### 人生のピンチに備える社会保障

**Q** 社会保障制度は、知らなければ利用できないが、知っていれば人をも助けることができる。市の制度を網羅した一覧表をHPに公開し、とくに中学で学んでおくべきだ。

**A** 指摘のとおり、制度があっても利用されなければ意味がなく、市民への適切な周知方法を研究していく。また、中学で社会保障制度全般を学ぶ主旨も大事であり、今後研究していく。

### 認知症を生きる人に優しいまちに

**Q** 今、認知症の増加が進み、2040年には1千万人に迫るとされ、国会でも「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立した。市でもいち早く「認知症を生きる人に優しいまち・千曲市」の都市宣言に向けて取り組むべきだ。



1997年20世紀最大のスーパーエルニーニョ。今年はこちら「地球の気温は未知の領域に入る」と警告（世界気象機関）

### 今後の「気候危機」に備えよ

**A** 認知症になっても地域で安心して暮らせるよう、更に取り組みを推進し、都市宣言については適切な時期を見据えて検討したい。

**Q** 国連世界気象機関は、今年から「地球の気温は未知の領域に入る」と警告している。危機管理対策のレベルアップを行うべきだ。

**A** 気候変動の影響で、さらに深刻化する災害に対しては、国・県・民間との連携と共に、組織、職員のレベルアップを図り、市の危機管理能力を一層充実させていく。



新政クラブ  
中村 眞一

### 人口減少の中でのまちづくりコンセプトについて

**Q** 「流山がすごい」人口増加率が6年連続日本1位。2005年約15万人の人口が、22年には約21万人に増大。「共働きの子育て世代」をターゲットに、子育て・教育環境の充実に注力しているが、当市でもソフト面の政策を参考にできないか。

**A** 立地、規模面でも同様な対応はできないが、先進地の政策も研究し、できるものがあれば導入も検討したい。

**Q** 千曲市も6年連続（2015〜21）社会増が続いており、22年も社会増になり、7年連続で累計980人増となっているが、今後の対策は。

**A** 「子育て世代包括支援センター」では妊娠前から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対し総合的な相談支援を行っている。昨年度は妊娠届を提出した324



公明党  
柳澤 眞由美

### 千曲市の不登校児童生徒の実態は

**Q** 支援策に関する情報は、不登校児童生徒や家庭に十分届いているか。

**A** 学年が進むにつれ不登校は増加が見られる。学習面のつまづき、環境の変化が影響している。教育支援センターの情報は、HPに掲載している。今年度、不登校支援員による訪問支援で家庭にも伝えている。

### 不登校の支援について

**Q** 2022年秋の調査で半数以上の親は「孤独・孤立を感じている」と回答。保護者支援が重要だ。「保護者の会」設置の考えは。

**A** 保護者支援は重要だが、会の設置より児童生徒や親の思いを大切にされた支援を進める。

**Q** 家庭でもない学校でもない

**Q** 子育て支援策として3〜5歳児の保育料無償化、0〜2歳児の住民税非課税世帯保育料無償化に対する反応は。

**A** 本制度は令和元年10月より始まった「子ども子育て支援新制度」に基づいて始められた制度で、現在5年目を迎え、保育が必要な世帯にとって有効な負担軽減策として定着している。

### 五加保育園の拡充について

**A** 令和4年12月定例会で答弁した通り千曲市公共施設個別施設計画（保育所編）に基づき、令和6年度から事業を始めるよう計画している。

### 【その他の質問】

○市民の安心、安全を守る防災対策の見直しについて  
○認知症対策について

**Q** 第三の居場所の提供について千曲市の考えは。

**A** 市内5カ所に設置した教育支援センターの機能充実とニーズに応じた運用を目指す。

### お悔やみ手続き総合窓口開設等で市民サービス向上を

**Q** 「お悔やみ手続き総合窓口」を開設し、予約制を取り、1回の来庁でお悔やみ手続きが済むように改善できないか。また、お悔やみハンドブックの作成で市民の困り感の改善を。

**A** 手続きチェックシートを作成、届出の際にお渡しし、来庁前に必要な書類を確認、一度の来庁で殆ど済んでいく。HP上でわかりにくかったので、工夫していく。総合窓口、予約制、ハンドブック作成は考えていない。



千曲市教育支援センター  
(たんぼぼ教室)

# 議員活動

## 千曲市総合運動公園についての提言書を提出

千曲市総合運動公園等に関する特別委員会では、令和5年3月に千曲市総合運動公園基本構想の策定が完了したことから、各エリアの基本計画などについて調査・検討を行ってきた。当市のスポーツ施設の現状把握、岐阜県可児市・愛知県豊川市の先進事例について視察調査を行い、委員会でまとめた提言を6月19日に議長へ提出し、同日、議長から市長に提出した。

提言書では、新たな屋内体育施設の整備、白鳥園エリア多目的広場ゾーンの整備見直し、多目的に使用できる野球施設の早期建設などを盛り込んだ。



## 議員表彰

全国市議会議長会並びに北信越市議会議長会より、長年議員の職にあり、市政発展に尽くされたとして、和田英幸議員(在職20年)、袖山廣雄議員(同10年)、前田きみ子議員(同10年)、倉島さやか議員(同10年)が表彰されました。また、同じく全国市議会議長会より、社会文教委員として会務運営に功績がありました和田英幸議員、小玉新市議長へ感謝状の贈呈がありました。

6月定例会において小玉議長より表彰状・感謝状の伝達が行われ、受賞者を代表して和田英幸議員が謝辞を述べました。



6月定例会で表彰・感謝状の贈呈をされた5名の議員(左から 和田英幸議員、袖山廣雄議員、前田きみ子議員、倉島さやか議員、小玉新市議長)

## 議案審議での

## 質疑

### 令和5年度千曲市一般会計補正予算(第2号)について

柳澤 眞由美



川嶋 敬信



**A** 指定管理者の民間ノウハウを活用した入館者増加の取り組みを提案してもらい、よりよい施設となるよう協議を重ねていく。

**Q** 白鳥園1階の空きスペースも活用されていないが、今後の対応と行政の指導は。

**A** 指定管理委託料は他に財源がないため、一般財源を活用するしかない。今回の補填金は3月補正予算計上を目指して複数回協議を重ねたが、間に合わなかったため、6月定例会で白鳥園の補填金として予算計上した。

**Q** 一般会計補正予算の内、民生費温泉施設管理運営事業費について。財源が一般財源のみになった理由と、白鳥園1カ所だけに補助する根拠は。

**A** 解体設計を詳細に行ったところ、昨今の建築資材の高騰や労務費の上昇と、アスベストの除去の費用が増額となったため。また、アスベストの除去については、国の「社会資本整備総合交付金」で、吹き付けアスベストの除去費用の3分の1を補助する制度等を活用する。

**Q** 昨年3月定例会での答弁で旧更埴庁舎の解体費用が4億2千万円であったものが、約1年で2億5千3百万円も増えた理由はなにか。60%の増額はおかしいのではないか。また、財源は基金を取り崩すということだが、アスベストの除去について、有利な財源の確保の検討はどのように行ったのか。

## 請願

請願第3号 千曲市宮野球場の早期建設を求める請願

採決結果：採択

※詳しくは、千曲市ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。

議会改革特別委員会視察

柳澤 眞由美

4月25・26日の2日間にわたり、すでに議会基本条例を制定した先進地を視察した。

◇第1日目、伊勢崎市では、「軸となる参考条例を決める」ことが必要だったとの反省を伺い、我が議会も今後検討の方法を工夫し、骨子から整合性がとれているか、よく検討したい。法制執務能力のある職員を交え、チェック及び調整しながら進めるという助言をいただく。

◇第2日目、会津若松市の市議会より「千曲市議会基本条例の課題や目的を明確にすること、目指す方向をはっきりさせ、千曲市らしさを前文で謳うことが市民にもわかりやすい」というアドバイスをいただく。



福島県会津若松市にて



群馬県伊勢崎市にて

総合運動公園等特別委員会視察

北川原 晃

5月18日、岐阜県可児市において市営野球場「KYBスタジアム」を視察。スタジアムは耐用年数10年の全面人工芝が張られている。天然芝に比べ降雨後の回復も早く、芝管理の専門職員も必要なく維持管理費が抑えられる。また人工芝のメリットを活かし、野球だけではなく利用の半分以上はサッカー、ソフトボール、グラウンドゴルフやスポーツイベントなどの多目的に利用され、年間の平均利用率は約50%と高く、特に土日は朝から夕方まで使用されている。

翌19日は愛知県豊川市の豊川公園施設内に整備された「こども広場」を視察。こども広場は健全者と障がい者が一緒になって楽しめることがコンセプトのインクルーシブな広場。車いすのままでも利用できる遊具が設置されている。また遊具の周りは落下の際のけがを考慮したクッション性のあるゴムチップ舗装が施されている。昨年4月オープン以来、大人気の広場である。



愛知県豊川市豊川公園の「こども広場」にて



岐阜県可児市市営野球場「KYBスタジアム」にて

福祉環境常任委員会視察

倉島 さやか

5月23日、浦添市へデマンド交通事業について行政視察を行った。浦添市は2回にわたる実証実験を行っており全国的にも先進地である。「実証実験の詳細、議論の中心になった内容」「その他の公共交通とのすみ分け、相乗効果について」「ドアtoドアの意見について」「大きな財政負担の市民理解について」等を調査した。利用者の中には、子どもの登校や塾送迎時の利用等、子育て世代の声も目立ち、高齢者世代には、各ワクチン接種会場への無料送迎も好評とのこと。様々な活用ができるのもクラウドのシステムが構築されているからである。

翌24日は、宮古島市を視察した。環境モデル都市認定までの経緯、「環境問題×観光」の観光客も巻き込んだ地域通貨も含むSDGsの取り組み等を調査した。



沖縄県宮古島市にて



沖縄県浦添市にて

議会改革アドバイザー委嘱

千曲市議会はこれまで、個人質問の一问一答方式の導入、市長反問権付与、委員会の原則公開、政治倫理条例の制定、タブレットの導入や本会議のYouTube配信など様々な取り組みにより「市民に開かれ信頼される議会」を目指してきた。令和4年8月2日には、更なる改革を進めるため「議会改革特別委員会」を設置し、課題に向けた調査・研究を重ねている。

そしてこの度、専門的な意見を外部より取り入れることで改革を促進するため、全国に先駆けて議会改革に取り組んできた茨城県取手市議会の前事務局次長である岩崎弘宣氏に「議会改革アドバイザー」を委嘱することとし、去る6月1日、取手市役所と千曲市役所のそれぞれの会場をオンラインで結び委嘱状交付式を開催した。取手市からは中村修市長、鈴木文江総務部長にもご臨席いただき、市議会議員の見守る中、小玉新市千曲市議会議長より委嘱状がディスプレイ越しに手渡された。

岩崎氏は「あんずの花が咲き、しっかりと実を結ぶように千曲市議会をサポートしていきたい」と就任の挨拶をされた。



「議会改革アドバイザー」を委嘱した岩崎氏



オンラインで委嘱式を開催



## 心眼を開いて

今井 史人さん (上山田温泉)

平成の大合併県内第1号、千曲市誕生から本年は20年を迎えた。「負担は軽く」「サービスは高く」の言葉に旧町民は一抹の不安を抱きながらも足並みを揃えての出発だった。

我が上山田は、町の財政そして民間企業、農業も健全であり、一人当たり旧市地区の約2倍の持参金で将来に希望と期待を抱いての仲間入りであった。医療では上山田、戸倉、更級地区市民そして坂城町民が救急医療施設を期待していた。また、時代の流れの中でもホテル、旅館、スナック、飲食店、大事な文化を担っている芸妓さん、そして商店や農業など各々が努力することで観光振興と地域貢献ができる協力体制だった。観光産業は、顧客への安らぎ提供だけでなく雇用、物流など裾野の広い産業で、コロナ禍後、最も成長が期待できるとして県をはじめ国が振興に取り組んでいるが、戸倉上山田温泉は、かつての賑わいを失ったままでいる。

千曲市の川西地区は、歴史遺産の宝庫であるにもかかわらず合併後は「人の流れ」、「賑わい」を生む施策が無いまま今日に至っており、地域間の格差が拡大している。特に上山田地区は合併後、国道18号バイパスや県道改良も進まず、住民サービスが低下しており、「陸の孤島化」との声さえ出てきている。

20周年を機に、心眼を開き、市民の一体感が醸成される施策を切望する。

## 次回 9 月 定例会予定

(会期 26日間)

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28 本会議 開会	29	30	31	9/1	2
3	4	5 本会議 一般質問	6 一般質問	7 一般質問 議案審議	8	9
10	11	12	13	14	15	16
	総務文教	総務文教	福祉環境	福祉環境	建設経済	
17	18	19 委員会 建設経済	20	21	22 本会議 委員長報告 討論・採決	23

※議事の都合により、日程が変更される場合があります。

### 議会を動画で見よう

本会議の様子は、約2週間後からパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。



議会公式チャンネル

千曲市議会ユーチューブ

検索

### 議会を傍聴しよう

どなたでも傍聴できます。市役所5階の傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。

詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



世界の男女格差を数値化した「ジェンダーギャップ指数」最新版「レポート2023」が、6月21日に発表され、日本は146カ国中125位で、過去最低となりました。わが国には古来から男女の役割意識が根深いことが明らかですが、最近の世論調査では、国会議員や企業役員などに「クオータ制」の導入に賛成が7割を超えました。遠くない未来に男女の理由で、個人が抑圧されない明るい社会が、私たち議会や市職員などにも実現できることを願っております。  
(滝沢 清人)

### 議会広報特別委員会

委員長 田中 秀樹  
副委員長 中村 恒彦  
委員 金井 文彦  
中村 眞一  
滝沢 清人  
吉池 明彦  
川嶋 敬信  
林 慶太郎